

「全国ユース環境活動発表大会」に参加された皆さんの活動を紹介する「読売SDGs新聞」特別号の編集に携わりました。日本各地の豊かな自然や文化を支え、環境を守る活動には改めて敬意を表します。また、昨年度に続き、関東地方大会の審査にも参加しました。工夫をこらした活動内容はもちろんですが、プレゼンテーションに臨んだ皆さんの自信にあふれ、満足した表情がとても記憶に残っています。

さて、制作作業の中では、政府の「第6次環境基本計画」（2024年5月閣議決定）について勉強したのですが、そこで「ウェルビーイング／高い生活の質」が目標として掲げられているのに目をひかれました。概要では、自然そのものに加え、それを維持、回復、充実させる仕組みが「非市場的な価値」として生活の質向上につながるということが説明されています。

「ウェルビーイング」という概念は、一人あたり国民総生産（GNP）のように数字で説明できるものではなく、なかなかつかみにくいものかもしれません。ただ、人とつながっていくこと、社会に貢献できたという実感が持てること、安全安心な環境に暮らせることがその向上につながるという流れはよく理解できます。

そこでふと思い出したのは、皆さんの笑顔でした。廃棄物を減らす、自然を守る、地域の資源を生かすといった活動の中で生まれる学校の仲間や地域の大人との連帯感、活動が地域の環境保護に役立っているという満足感。皆さんが伝えてくれたものがまさにこの「ウェルビーイング」のひとつのあり方なのではないか…。

大会に参加した皆さんはそんな意味で、すでに時代を先取りしているといえるかもしれません。今後も胸を張って活動を進めてくださればと思います。

（読売新聞東京本社教育ネットワーク事務局 記者 伊藤 彰浩）

協賛企業 応援メッセージ

キリンホールディングス株式会社

持続可能な未来につながる取り組みへ

地球環境問題の解決はこれまで以上に重要なものになってきています。皆さんの科学的な分析に基づき、多くのステークホルダーと協働した取り組みに感銘を受けました。この取り組みをぜひ次の世代につなげてください。これからの活動が一層発展することを期待しております。

よろこびがつなく世界へ
 KIRIN

協栄産業株式会社

豊かな未来は豊かな発想から

皆さんの新しい発想と着実な活動が、社会や地域の課題を一つ一つ解決していることに、今年度も感銘を受けました。これからも全国の仲間との絆を深めながら、情熱を持ち続けながら、素晴らしい未来に向けた活動を頑張ってください。応援しています。

 KYOEI

SGホールディングス株式会社

大きな視点で更なる躍進

仲間と切磋琢磨し活動を進める皆さんにたくましさを感じました。環境活動は、経済・社会・健康など相互に関連し融合性のあるテーマです。大きな視点を持って、これからも楽しく活動を続けてください。今後社有林でのイベント等を企画し、皆さんの取り組みを応援していきます。

 SGH
Grow the new Story.
新しい物語で、新しい社会を、共に創る。

株式会社タニタ

若い力で新しい道を切り開け

世界はより分断の道を歩んでいるように思えます。地球環境の問題もしかり。混沌とした国際情勢にありますが、だからこそ皆さんの若い力が必要なのです。たゆまぬ努力が必ずや世界を変えていけると信じています。新しい道を切り開け高校生。

 TANITA

東芝プラントシステム株式会社

自由な発想でポジティブに

高校生の皆さんのフレッシュな考え、積極的な行動に心を打たれました。全国ユース環境活動発表大会を、皆さん方のイノベティブな発想を育む機会として是非有効に活用してください。そして皆さんの環境活動が大きく、深くなることを期待します。応援しています。

 TOSHIBA
東芝プラントシステム株式会社